

川遊び



●準備物

事前準備・・・遊び道具（浮き輪・ボート・ボール・水鉄砲）、電動ポンプ&電源ソケット、座席カバー

備品・・・給茶機&コップ、塩飴3袋、トラロープ、救急箱、ハイキ、ブルシート1、予備サンダル

こども持ち物・・・**ライフジャケット**、タオル、遊び道具（浮き輪・ゴーグルなど）、**給茶器を用意するため水筒不要**

●川への移動

- ・前半は川に到着したら、準備運動をして注意事項を聞いてから川遊びを始める（説明するまでは川に入らない）
- ・後半は前半の移動中に準備運動をして、川に到着したら注意事項を聞いてから川遊びを始める
- ・スタッフはこどもより先に川へ移動したりこどもの誘導をするため、自分の準備を早めに済ませておく

●こどもへの注意事項

- ・遊び範囲の説明
- ・サンダルやゴーグル等が流されても自分で取りに行くとは危ないため、スタッフに取ってもらう
- ・冗談でも人を沈めたり突飛ばしたりと危ないことはしない
- ・川遊びに限らず、石投げは一切禁止（投げた人は帰ってもらう）

●スタッフの留意事項

- ・川遊びは最も危険な遊びであることを認識し、気を抜かない
- ・遊びに夢中になり過ぎてこどもの見守りを怠ることのないようにする（特にスタッフ同士での遊びはほどほどに）
- ・人を押したり危ない遊びをしている人はしっかりと注意する
- ・遊び範囲の最下流にはスタッフを3人以上配置し、こどもや漂流物を受け止める。最下流のスタッフはその場から動けずこどもとも自由に遊べないため、定期的に交代する
- ・他スタッフの配置を見て、人手が薄い所へ移動する（特に下流が薄くならないよう注意）
- ・（特に初日の）川遊びでは独りぼっちになっている子がいらないかを観察し、他の子と混ざれるよう促してあげる
- ・川遊びでも汗はかき熱中症になりうるため、水分・塩分補給をしっかりと行う
- ・体を温めつつ、水分補給・塩分補給のため、休憩時にはこども全員を川から出す
- ・ライフジャケットは背中に書いてある身長に近いサイズを使用する

●備考

- ・体調不良により川遊びができない人は山の村に居残りで手伝いなどをお願いします
 - ・川遊びは必ずコアスタッフの監視係がいる時のみ行う（来るまでは川に入らせない）
- 監視係は、スタッフが手薄な場所はいないか、川下のこどもの受け止め人数は十分かを見て、必要に応じてスタッフを動かす。危険なことをしたり遊び範囲外へ行く人、ライフジャケを着ずに川に入っているこどもがいらないか、独りぼっちで寂しそうな子がいらないか見守る。休憩時間や終了時間の管理。

プール

●準備物

プール、ブルーシート（分厚いもの）、階段、ホース



●事前準備

- ・水を入れるのは 1.5～2 時間程度？
- ・蛇口の水は非常に冷たいので、早めに入れておいて日光で温めるとよい
- ・水を抜くときのことを考えて、水抜き口の場所を決める（ドーム方向に向ける）

●こどもへの注意事項

- ・フレームが壊れてしまうので、フレームにつかまったり、乗り越えたりしない！
- ・人数が多い場合は交代制で入れない子（低学年や遠慮しがちな子など）が出ないようにする

●スタッフの留意事項

- ・骨組みが壊れやすいため、水を入れすぎたり、こどもが乱暴に扱っていたら注意する
- ・プールではライフジャケットを着用しないため、こどもからひと時も目を離さないように気を付ける

入浴方法

お風呂は大浴場かドラム缶風呂&シャワー（1 日目のみ）を選択してもらい、同時並行で入ります。
ただし、夏祭りのある日は流れが少し違うため注意！

●準備物

ドラム缶風呂、水着（ドラム缶風呂のみ）、着替え



●大浴場の流れ

- ①大浴場は女子が先に入り、**大半が着替え始めたら入浴が終わる予定時間を LINE に流す**
- ②早く出た子は大浴場の更衣室にあるドライヤーを使っておく
- ③**A 棟・B 棟・体育館それぞれドライヤーの使用は 2 個まで（それ以上はブレイカーが落ちる）**
※土日やお盆期間中のゲストハウスや管理棟は極力使わない
- ④男子は女子の風呂終了時間 5 分前に大浴場へ集まり、全員が出たかしっかり確認してから浴室へ入る
- ⑤次のスケジュールの開始時間を決めるので、男子の風呂終了時間も LINE に流す

●ドラム缶風呂の流れ

- ①男女一緒にゲストハウスへ向かい、水着に着替える
- ②女子からドラム缶風呂に入り、ドラム缶の後に桶風呂かコインシャワーで髪や体を洗う
※大浴場の時間に間に合えば大浴場でも OK
- ③男子は女子の後にドラム缶風呂に入る（その後は女子と同じ）
- ④**女子はゲストハウスでドライヤーを使用（キャンプ客がいる週末はコテージで使用）**

BBQ



●こどもへの注意事項

- ・流れ・・・皿を取って、タレを選んで、食材を選んで、白飯が欲しい人はもらって席で食べる
- ・お代わりは全員が1周するまで待つ
- ・後半に新しい食べ物やデザートが出ることがあるので、紙皿&割り箸は最後まで捨てない
- ・完全に食べ終わったら、皿と割り箸は段ボール等で回収（ごみ袋へ入れない）
- ・（風がある日）皿から手を離すとひっくり返って、服や他人にかかるので注意
- ・（肉嫌いなど）食べられる物がほとんどない場合は我慢せずやなぴーに相談

●スタッフの留意事項

- ・焼肉のタレはこぼす原因になるので入れ過ぎないようにスタッフが入れてあげる
- ・辛いタレは「俺は大丈夫！」と言われても少量で試してもらってからたくさん入れる
- ・こどもが自分の箸で肉をとらないよう注意（すべてスタッフが取ってあげる）
- ・肉嫌いな子がいたら本人に詳細を確認の上、事前にやなぴーへ相談する
- ・1周目は全員にストックした肉が行きわたるように少なめに盛る
- ・焼き場担当・配膳・写真担当に分かれて、手が空いている人は遠慮せずに食べて、ある程度食べたら働いている人と交代（満腹まで食べるのではなく、1度食べたら交代して、落ち着いてきた頃にお代わりをしてください）

流しそーめん

●そうめん台作り

準備物・・・竹用ナタ1個、ゴムハンマー1個、金槌いっぱい、麻紐、たわし1個、スポンジ1個、食器洗剤

●流れ

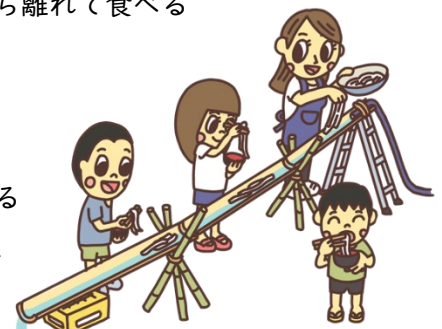
男女で分かれて、前半は男子が流しそーめん、女子はスイカ割り、後半は入れ替える

●こどもへの注意事項

- ・衛生面を考慮して、すくう箸と食べる箸を分ける（すくう箸に口をつけたら自分で洗う）
- ・上流の人ばかり取らないように、下流の人の分をスルーしてあげるか、場所を交代してあげる
- ・コップにそうめんを入れ過ぎるとあふれるので、欲張り過ぎずに食べてからおかわりする
- ・その場で食べると邪魔になるので、取り箸を次の人に渡して、そうめん台から離れて食べる
- ・後半にそうめん以外にも流れるかも・・・？

●スタッフの留意事項

- ・こどもが箸の交換ができているか、取り箸に口をつけていないかチェックする
- ・そうめん台の担当、薬味やつゆを配る人、調理する人、写真担当と分かれて、BBQ同様に手が空いている人は遠慮せずに食べて、他の人に代わる



スイカ割り

- ・ 男女別で行い、スイカは 1 班 2 個（男子分・女子分）
- ・ スイカが食べられない人もスイカ割りをやっても OK
- ・ まずは全員が水風船を割り、全員終わったらスイカ割りに移る
- ・ 水風船は割ったらすぐに割った人が拾う
- ・ 高学年や男子は強く叩くと粉々になるのでほどほどの力で、低学年は強く叩いて大丈夫だけど、思いっきりやると外した時に手が痛くなるので注意
- ・ 棒の先はスイカに当たるので、地面につけない（土がついたら洗う）
- ・ 棒を持っている人以外は誘導の声かけをするけど、前に出ると危ないので背中側から声をかける
- ・ 高学年からやるとすぐに割れてしまうことが多いので、できるだけ低学年からやる
- ・ 割れた班から棒とブルーシートを洗って食べて OK
- ・ スイカ嫌いな人も一口食べてみると意外と食べられるかも？



夏祭り

●流れ

① 1 日目に各班の担当を決める（ご飯・お菓子・ゲームから各 1 個ずつ）

- ・友達同士で話して意見を合わせない（大人数グループの意見ばかり通ってしまうため）
- ・黄色塗り（事前調理が大変なもの）はできるかぎり 1 つ以下にする

② 事前準備・・・各班でゲーム準備・食事調理をする

- ・準備①はゲーム準備と会場設営（場所決め・テーブル設置・ゲーム製作&ルール決め・看板作りなど）
- ・お菓子の景品が各班 30 個あるので配る基準を考えておく
- ・準備②はご飯とお菓子の試作と調理（体育館へはまだ運ばない） ※他班の物を食べたり、ゲームをやらない
- ・試作はただ食べるだけではなく、試行錯誤して良い方法や適切な量・必要量を考える
- ・班内で前半・後半に分かれ、前半に働き後半に遊ぶ人、後半に働き前半に遊ぶ人を決める

③ 入浴後に浴衣&甚平に着替える→夏祭り本番

●スタッフ注意事項

- ・スタッフは 2 人が働き、1 人は食べながら写真を撮り、前半後半で 3 人とも店をまわれるようにする
- ・店により人気に偏りが出がちなので、スタッフは人の少ない店へ行ってあげたり、客を送り込んであげる

●説明事項

- ・浴衣写真を撮っていない人がいないか確認
- ・箸・お皿・コップはできるだけ使いまわす
- ・割り箸・爪楊枝はゴミ袋に入れると破れたり、刺さって危ないので、回収用ペットボトルに入れる
- ・食べ物や氷は素手で触らず、ビニール手袋などを使う
- ・後半分の食べ物や景品をしっかりと分けて残しておく
- ・景品を配るペースにも注意（10 個しかないスヌーピーを 1 人にいくつも配ってしまうなど）
- ・同じゲームは 2 回まで（別のゲームは OK）
- ・同じ食べ物を 2 回食べていいかは残り状況に応じて各店で判断
- ・働いている子やスタッフに食べ物を持って行ってあげても OK
- ・長い列がある場合は時間がもったいないので、先に他の店に行く
- ・好き嫌いや売り切れ等により最終的に十分にご飯を食べられなかった場合は必ずやなぴーへ相談
- ・自分たちで作成した看板等は終了後に持ち帰り OK（余った景品は不可）
- ・汚れたり危険防止のため、浴衣の袖は必要に応じてクリップで止める

★最後に景品おかしを配布★

●夏祭り本番タイムライン

- 16:00～16:35 女子風呂&浴衣着替え（35 分）※男子は調理の続き
- 16:35～17:10 男子風呂&甚平着替え（35 分）※女子ははるのドームで着付け・髪結い
- 17:15～18:00 最終準備・浴衣写真撮影・祭りの説明（45 分）
- 18:00～18:40 前半（40 分）
- 18:40～19:20 後半（40 分）
- 19:20～19:30 残飯処理（10 分）
- 19:30～19:45 片付け（15 分）
- 19:45～20:30 花火（45 分）※手持ちなしなら 30 分短縮

夏まつりリスト



- ・「ごはん」「おやつ」「ゲーム」から1つずつ、ぜんぶで3つえらんでね！
- ・黄色ぬりは事前調理、★は祭り本番に大変なもの
- ・黄色ぬりや★は各班1ずつまでにしてね

<ごはん>

- ・ やきそば
- ・ チャーハン
- ・ ライスバーガー
- ・ たこやき
- ・ ミニピザトースト
- ・ 肉まきおにぎり

<おやつ>

- ★かきごおり
- ・ サツマイモもち
- ・ フルーツバー
- ★ドリンクバー
- ・ チョコバナナ
- ・ ひやしみたらしだんご
- ★お絵かきマシュマロ&クッキー

<シェフが作るもの>

- ・ からあげ
- ・ フライドポテトなど



<ゲーム>

※ゲーム景品として各班にお菓子 30 個くらい用意するので、どうやって配るか考えておいてください

スヌーピーすくい



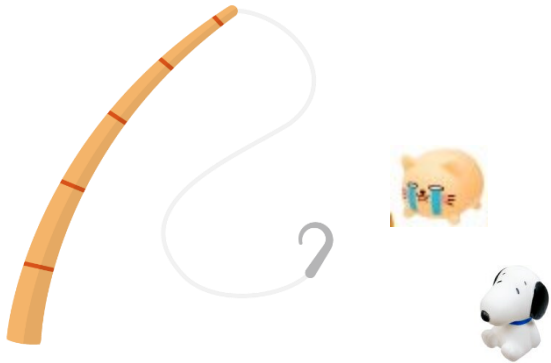
ヨーヨーつり



しゃてき



つり



●●ゲーム

